

# コミュニティーズ

下府中まちづくり委員会では、地域キャッチフレーズ『小田原の中核として発展し、みんな仲良く生き生きと暮らせる町、下府中』のもと様々な活動を行っています。令和5年度の活動状況を振り返り、これからも下府中地域の多くの方が楽しく参加できるように進めてまいります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 安心安全に暮らせる地域を！

私たち皆の目指す地域の姿は、「安心安全に暮らせる地域」のはずです。

安心安全は「はいどうぞ！」と誰かが用意してくれるものではありませんし、まして行政が（手伝いはしてくれませんが）用意してくれるものでもありません。

私たちが「安心安全に暮らせる地域」にするためには、一人ひとりの結びつきが大事でそれが地域の課題解決の力となるはずで

私たち「まちづくり委員会」の活動を通して、知らなかった体験をし、新しい情報・文化に触れ、自分の価

値の変化、人のつながりの変化など新しい気づきになり、地域資源の人が出会い、つながりが出来、その輪が広がり、地域を覆うようになれば、持続可能で「安心安全に暮らせる地域」の実現に近づくことが出来ると思います。

私共は、これからも関係団体と協力しながら、地域活動を支えてまいります。

皆様の更なるご支援ご協力をお願いいたします。

下府中まちづくり委員会  
委員長 服部 謙一



## 全体事業活動

令和5年度のまちづくり委員会の活動は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、徐々にではありますが再開されました。「防犯活動とあいさつ活動を兼ねた清掃活動の実施」は、着実に成果を収め、地域の清掃活動によるゴミの無い環境は広がって来ているように思います。しかしながら、ゴミ集積場所の分別収集日を守らない人や不法投棄など目に余る行為も見受けられます。ゴミの無い、良好な環境を目指し、一人ひとりが理解し合い、より良い下府中を目指してがんばっていきましょう。以下に、その活動の内容と写真を掲載しましたのでご覧ください。

（活動日） 毎月第4木曜日 15時～（1時間弱）

年度	参加人数	年度	参加人数	年度	参加人数	年度	参加人数	年度	参加人数
平成27年	1,358人	平成28年	1,165人	平成29年	1,237人	平成30年	1,221人	令和元年	1,056人
令和2年	860人	令和3年	852人	令和4年	1,039人	令和5年	793人(4~12月)		



## 自治会活動の紹介

～ 下堀自治会 県道 沼田国府津線の美化～



下堀地区は、ほとんどが住宅地ですが、北側地区を県道が東西に横断しています。

住みよい環境を目指してボランティア有志

による週3回の子もたちの見守りパトロール兼ゴミ拾い活動のほかに平成27年より、県道街路樹の根元廻りスペースに花の植栽、除草をして景観美化に努めています。

18本の街路樹がありますが、夏場の水やり、花を絶やさないなどご苦労も多い中、令和5年度は7名、1企業の自治会員の皆さんにより担当のブロックを管理していただいています。



下堀自治会  
会長 志村 不二男

## 防災分科会

### ～令和5年度市いっせい総合防災訓練の実施～

去る10月22日（日）に下府中地区の広域避難所となっている下府中小学校、鴨宮中学校において「大規模の地震を想定した防災訓練」が開催されました。

訓練の目的は災害時の地域防災組織や地域住民の防災力を高めることです。訓練に先立ち防災分科会は、訓練内容の検討を行い昨年度の反省を踏まえコロナ禍の訓練から感染症も考えた従来の体験型の訓練として、各広域避難所同一訓練として実施することを広域避難所運営委員会に提案させて頂きました。



当日の訓練は家庭から既に始まり自主防災組織による各単位自治会の第1訓練、広域避難所に移り第2訓練と続き、開会式の後には①受入れ訓練②レンジバーナーによる炊き出し訓練③水道本管から水を引っ張る応急給水訓練④三角巾の止血法⑤仮設トイレの見学の5訓練としてグループ毎に分かれ、参加者は341名により実施されました。

訓練の担当は自治会長、防災リーダー、消防団、市の配備職員が担い防災リーダーの先導引率により待ち時間も無くスムーズに進められました。

今後は反省会の開催により訓練で生じた不具合は改善に努めて次に活かして参ります。最後に今年は幸い台風の接近がなく大雨の被害もなく安堵しましたが、地震は何時何処で発生するか分かりませんので日頃の準備と訓練を大切に行きたいと思っております。また、最近の異常気象により自然災害が至る国で発生していますので対岸のことと思わず関心を持つことの重要性を強く感じております。



## 分科会活動の紹介



防災分科会  
会長 秋山 榮太郎

## 健康分科会

### ～ウォーキング「わが街を歩き歴史を学ぼう」第6弾 下府中史跡巡り～

健康分科会では、今年もウォーキング「わが街を歩き歴史を学ぼう」を実施しました。今回は第6弾として、令和5年10月29日（日）に下府中地区内にある普段何気なく目にしている史跡を小田原ガイド協会の方の説明を聞きながら巡りました。

当日は集合時間直前まで荒天で心配しましたが、天気回復とのことなので予定通り開催し総勢27名の参加がありました。

「いそしぎ」を起点に2班に分かれ出発。菊川馬頭観音・矢作交差点の道標・万石橋など普段見過してしまう史跡や、春光院・菊川天満宮・下堀方形居館跡・満福寺、更に中里遺跡ポケットパークなど参加者もご存じの建造物、史跡をガイドの方の詳細かつ分かり易い説明で下府中の歴史を学ぶことができました。来年度も健康増進のため、近辺の史跡探索ウォーキングを行いたいと考えています。

皆様と一緒に歩きましょう。



(菊川天満宮)



(春光院)



(満福寺)



健康分科会  
会長 御手洗 秀男

## 河川美化分科会

### ～酒匂堰・小八幡川及び下菊川一斉清掃～

河川清掃は、白銀公民館の行事として10年以上行われていた小八幡川の清掃を、平成29年度から“下府中まちづくり委員会”の行事に拡大して行われるようになりました。

平成29年度は酒匂堰・小八幡川、平成30年度から下菊川を加えた2河川を7班に分け一斉清掃活動を実施しています。令和2、3年度は中止となりましたが、昨年からの復活し今年度も10月28日（土）9時～実施することができ、176名もの多くの方々に参加していただきました。ゴミの量としては昨年度とほぼ同じような量でしたが、第7班が担当した下菊川下流部分については、小田原市道水路整備課が事前に川底の草を刈ってくださったため、昨年より少しゴミは少なめだったようです。例年多くの方々に参加していただき誠にありがとうございます。

来年度以降も今年度同様に河川美化清掃を継続し、きれいな河川の維持をしていきたいと考えます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。



河川美化分科会  
会長 植田 敏光

## 自治会活動の紹介

### ～鴨宮2区自治会 カラス被害防止の取り組み～

3年前ゴミ集積場所がカラスなどで荒らされている現状を見て、この改善活動が始まりました。

1. 「事実を見る」地域内に何ヶ所あるか役割分担し、地図上に表示しました。合計81ヶ所ありました。
2. 「思考し不具合を抽出する」集積場所毎に不具合を抽出し、改善必要数が43ヶ所になりました。
3. 「対策を立てる」どんな風にすればカラス被害を防げるかを、3チームに分かれ検討しました。
4. 「実行する」チーム毎に改善実行しました。



その一つの例が（写真①）です。カラスネットが破れ固定されていないためでした。上部に園芸用の支柱を使い固定し、また入り口の部分に紐をかけるようにしました。

しかし、改善を重ねても上手くいかないところは（写真②）の通り、既製品のカラスネットボックスを購入し設置しました。現在では合計14ヶ所になっています。

更にコンクリートブロックの集積場は、既製品ではサイズが合わないということで、役員自らが設計、製作をした（写真③）が3ヶ所あります。

このような活動を3年間続けてきて、おかげ様でカラスの被害が本当に少なくなりました。まだまだゴミ集積場所への持込マナーが徹底されていない部分もありますが、これからもカラス対策の改善活動を続けていき、より良い街にしていきたいと思っております。



鴨宮2区自治会  
会長 山村 健藏